

平成 28 年 9 月 12 日

## 研究公開用文書

<b>研究名：</b> リウマチ炎症性疾患および後天性免疫不全症候群における TRIM ファミリーの機能解析
<b>研究の概要：</b> 全身性エリテマトーデス (SLE) やシェーグレン症候群 (SS) でみられる自己抗体である抗 SS-A 抗体の対応抗原である TRIM21 が線維芽細胞やマクロファージにおけるサイトカイン産生に関与することが明らかになり、TRIM ファミリー蛋白の自然免疫応答における役割が注目されている。本研究では自己免疫疾患に関与する TRIM ファミリーおよびその関連分子を解析し、病態、病因の解明、TRIM ファミリー蛋白およびその関連蛋白を標的とした新たな治療法の開発を目指す。具体的には TRIM ファミリーに属する様々な蛋白の発現や機能が疾患により、また疾患活動性によりどのように動くか検討する。そこで、SLE、SS、ベーチェット病、皮膚筋炎/多発性筋炎などのリウマチ炎症性疾患を中心に広く TRIM ファミリーおよびその関連分子を解析する。また、近年遺伝子発現に関わる転写調節因子として注目されている microRNA の発現量と TRIM ファミリーの関連も合わせて解析を行う。解析を行うにあたり、比較対象としてバイオバンクで保存されている健常者血清を使用する。
<b>研究対象：</b> 16 歳以上の男女で SLE、SS、ベーチェット病、皮膚筋炎・多発性筋炎、強皮症などの自己免疫性疾患患者、および健常人
<b>研究責任者：</b> 横浜市立大学附属病院 所属：血液・リウマチ・感染症内科 氏名：吉見竜介
<b>研究実施期間：</b> 平成 28 年 11 月 1 日 ～ 平成 32 年 3 月 31 日
<b>連絡先：</b> 血清をご提供下さった患者さんもしくはご家族、健常者の方がこの研究へのご参加を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方の血清は本研究に利用しないようにいたします。拒否された場合、患者さんにとって不利益になることは一切ございません。また、この研究のために患者さんの負担や危険が増えることはございません。  横浜市立大学附属病院 所属：血液・リウマチ・感染症内科 氏名：吉見竜介 〒：236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9 電話：045-787-2800